

# 車内快適性シミュレータ

快適性工学研究室

- ◆ 実車走行試験の代わりに、人間の体感による振動の評価・検証が可能です。
- ◆ 振動環境で、客室設備のユーザビリティ評価が行えます。
- ◆ 実測データを再生することで、異なる振動の体感比較が簡単に行えます。

□ 概要 走行している車両の客室内の環境を模擬できる試験装置です。1両の1/5の車内スペースを有し、優等列車、通勤列車など調べたい客室を設定して、走行時の揺れ、音、車窓などを再現し、各種体感実験評価に活用できます。

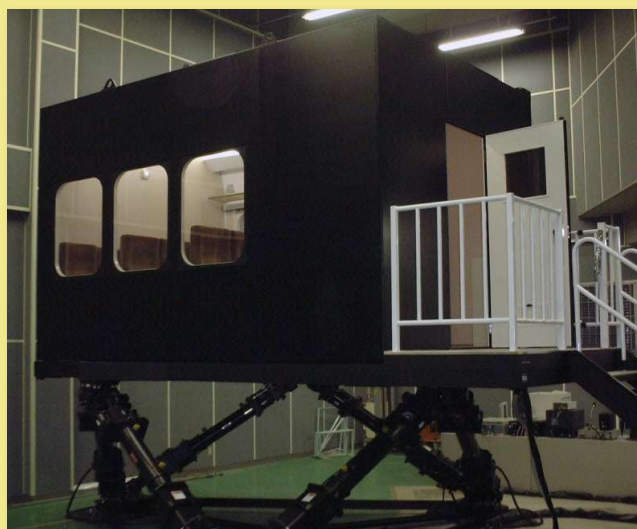


図1 シミュレータの可動部の外観

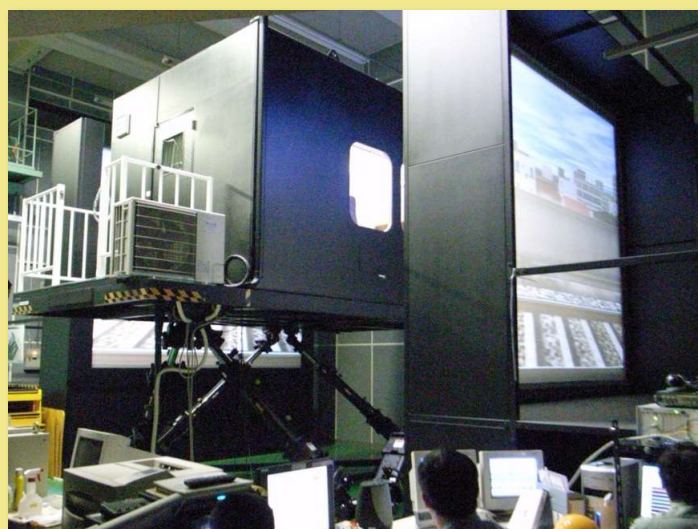


図2 シミュレータ全体の外観

## 実験例①



とっさにつかみやすい吊り手の形状と取付方向を調べる実験

## 実験例②



ベビーカー利用者を想定した水平手すりの使いやすさを評価する実験

## 実験例③



ノートP Cの利用を想定した車内テーブルの仕様を検討する実験

## 実験例④



吊り手の最適な高さの範囲を調べる実験

※本装置は、国土交通省からの補助金を受けて製作しました。